

長野銀行駒ヶ根支店横のミニパーク 山雅カラーの緑色に



ベンチや囲いが緑色に塗装されて雰囲気が一変したポケットパーク

和信化学工業社員が塗装奉仕

駒ヶ根市中央の長野銀行駒ヶ根支店(村山哲郎支店長)の敷地にあるポケットパークのベンチや囲いが、サッカーJリーグ2部(J2)の松本山雅FCのチームカラーの緑色になった。エンブレムをイメージさせる塗装は街路にもマッチし、本町交差点の雰囲気が一変した。

共に松本山雅FCとオフィシャルスポンサー契約を結ぶ、同市北割二区に駒ヶ根工場を置く木材保護塗料メーカー和信化学工業(長谷川光社長)の社員らがボランティアで塗装。同社が売出す環境や人に優しい水性木材保護塗料を使って山雅カラーに塗り直した。

作業は3日ばかり。表面を研磨した後、板に塗料をなじませるように塗り上げた。同社東日本事業所営業第3課の小澤誠滋課長は「傷んでいたため、今までここを素通りする人が多かったと思うが、これで休んでもらえるようになったのではないかと出来栄に満足そう。同行では「山雅のスポンサーとして、イメージカラーがある店舗になって満足している」と大歓迎。行員らは「いいですね。まさかこんなふうになるとは」と驚いていた。